

事務事業一覧表

施策コード	事業名称	部局名	所属名	ページ
21132	雨水管渠等整備事業	公営企業局	下水道整備課	2
51321	下水道計画事業	公営企業局	下水道整備課	3
51321	中央処理区管渠整備事業	公営企業局	下水道整備課	4
51321	西部処理区管渠整備事業	公営企業局	下水道整備課	5
51321	北部処理区管渠整備事業	公営企業局	下水道整備課	6
51321	北条処理区管渠整備事業	公営企業局	下水道整備課	7
51321	浅海地区特定環境保全公共下水道整備事業	公営企業局	下水道整備課	8
51321	宅内樹設置資金貸付事業	公営企業局	下水道整備課	9
51321	私道管渠整備事業	公営企業局	下水道整備課	10
51321	公共樹設置事業	公営企業局	下水道整備課	11

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	下水道整備課	担当G	浸水対策担当	連絡先	948-6957
------	-------	-----	--------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	雨水管渠等整備事業		事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
21132								
基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	災害等に強いまちをつくる			○	-	○	-	
施策	防災対策等の推進							
主な取組	浸水対策・がけ崩れ対策の推進		根拠法令	下水道法、都市計画法、第4次松山市下水道整備基本構想				
取組みの柱	浸水対策及び耐水化の推進							
目的・背景	公共下水道処理区内の排水路は、宅地化に伴い遊休池が激減したうえに在来水路が不良のため、降雨時に浸水が生じ生活環境が悪化していることから、雨水管渠の整備により、浸水被害の軽減を図り、市民の安全・安心を確保する。							
対象・内容	基本構想で定める10地区の整備に取り組み、現在3地区が完成し、残る7地区の浸水被害区域に対し、浸水被害を軽減するため、雨水管渠の整備を実施する。							

2. 事業実施【Do】

事業費/財源		会計	下水道事業会計	款	公共下水道資本的支出	項	下水道建設改良費	目	管渠建設費
		令和5年度	令和6年度	令和7年度					
予算 (千円)	事業費計	1,697,693	2,324,263	2,263,935		主な経費(千円)【R6決算】	工事請負費		868,205
	国費・県費	547,536	557,392	871,594			委託料		57,577
	市債	890,100	937,000	1,130,900			補償費		18,882
	その他	3,260	5,200	5,650					
	一般財源	256,797	824,671	255,791					
決算 (千円)	事業費計	744,079	944,665			主な取組内容【R6】	7地区の雨水管渠整備 ・和泉・古川地区:雨水幹線工事 ・空港通地区:雨水幹線工事 ・北条地区:雨水幹線工事 ・山西地区:雨水幹線工事 ・東山地区:雨水幹線工事 ・南江戸地区:雨水管工事 ・北条辻地区:調整池建設工事		
	国費・県費	220,097	231,379						
	市債	393,000	520,700						
	その他	38,629	44,984						
	一般財源	92,353	147,602						
	(執行率)	44%	41%						
人役	正規職員	4.0	4.3	5.0		特記事項	1,284,485千円をR6年度からR7年度へ繰り越し		
	その他								
	合計	4.0	4.3	5.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	整備済地区数	目標	10	10	10	10	浸水対策の事業完了地区数を目標値とする。各地区並行して整備を進めているため、最終年度近くにならないと整備済地区数の増加・達成とならない。		
		実績	3	3					
	累計で増	地区	達成率	30.0%	30.0%				
成果指標	浸水解消件数	目標	236	236	236	236	整備地区内での浸水解消件数を目標値とする。各地区並行して整備を進めているため、最終年度近くにならないと浸水解消件数の増加・達成とならない。		
		実績	30	30					
	累計で増	件	達成率	12.7%	12.7%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	整備未完了の7地区を並行して整備を進めていることから、最終年度にならないと整備済地区数の達成とはならないが、それぞれの地区での整備は予定通りに進んでいるため。							
課題	特になし			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	第4次松山市下水道整備基本構想(令和8年度まで)に基づき計画的に事業を実施しているため。		

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	下水道整備課	担当G	管理計画担当	連絡先	948-6819
------	-------	-----	--------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	下水道計画事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	2:委託		
51321		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約		
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		-	-	-	-		
政策	快適な生活基盤をつくる							
施策	下水道等の整備	根拠法令	下水道法第4条					
主な取組	下水道の普及促進							
取組みの柱	下水道管渠整備の推進							
目的・背景	昭和33年の下水道法改正により、松山公共下水道事業計画認可を受け、下水道事業に着手し、昭和37年に供用を開始した。下水道の整備を行うことにより、都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、あわせて公共用水域の水質保全に資することを目的とする。							
対象・内容	松山市域のうち、公共下水道を整備する全体計画区域として、6,943.4haを対象としている。(処理人口427,526人) 効率的かつ計画的な公共下水道事業を行うための企画計画検討業務を行う。							

2.事業実施【Do】

事業費/財源		会計	下水道事業会計	款	公共下水道事業費用 公共下水道資本的支出	項	営業費用 下水道建設改良費	目	総係費 営業設備費
		令和5年度	令和6年度						
予算 (千円)	事業費計	10,761	35,500		20,300	主な経費 (千円) 【R6決算】	委託料		25,960
	国費・県費	5,379	17,794		10,150				
	市債								
	その他								
	一般財源	5,382	17,706		10,150				
決算 (千円)	事業費計	9,393	26,314			主な取組 内容 【R6】	汚水処理概成に向けた区域の検討 次期構想の基本方針の立案		
	国費・県費	4,006	12,660						
	市債								
	その他								
	一般財源	5,387	13,654						
(執行率)	87%	74%							
人役	正規職員	0.4	1.3		0.9	特記 事項	入札減少金の発生や、発注段階での業務 内容精査により経費縮減に努めた。		
	その他	1.0	0.1		0.1				
	合計	1.4	1.4		1.0				

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動 指標	松山公共下水道 事業計画の変更	目標	1	-	1	1	令和6年度は松山市公共下水道事業計画 の変更がなかった。		
		実績	1	-					
	現状維持	件	達成率	100%	-				
		目標							
		実績							
		達成率							
事業 評価	評価	その他							
	理由	変更がなかったため。							
課題	特になし			今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	松山市公共下水道事業を実施するための 計画であるため。		

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	下水道整備課	担当G	中央処理区担当	連絡先	948-6541
------	-------	-----	--------	-----	---------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	中央処理区管渠整備事業		事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
51321								
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる			○	-	-	-	
施策	下水道等の整備							
主な取組	下水道の普及促進		根拠法令	下水道法、下水道法施行令、松山市下水道条例、第4次松山市下水道整備基本構想				
取組みの柱	下水道管渠整備の推進							
目的・背景	清潔で快適、そして安全・安心なまちづくりを推進するため、計画的に公共下水道の整備を進め、生活環境の改善や公共用水域の水質保全を図る。							
対象・内容	中央浄化センターに流入する区域(3,464.2ha)のうち事業計画区域内(3,219.6ha)の240,070人を対象に、第4次松山市下水道整備基本構想に基づき、計画的に公共下水道の整備を行う。							

2.事業実施【Do】

		会計	下水道事業会計	款	公共下水道資本的支出	項	下水道建設改良費	目	管渠建設費
事業費/財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度					
予算 (千円)	事業費計	905,550	858,294	586,111		主な経費 (千円) 【R6 決算】	工事請負費		480,752
	国費・県費	252,959	182,148	107,101			委託料		45,847
	市債	492,100	496,700	346,600			補償費		8,166
	その他	6,630	10,701	6,683					
	一般財源	153,861	168,745	125,727					
決算 (千円)	事業費計	372,021	534,765			主な取組 内容 【R6】	石井・久米・桑原地区の管渠整備 ・石井3号汚水管工事 ・中央1号汚水管工事 ・桑原2号汚水管工事		
	国費・県費	76,096	120,458						
	市債	208,700	297,000						
	その他	44,517	27,832						
	一般財源	42,708	89,475						
	(執行率)	41%	62%						
人役	正規職員	3.7	2.3	1.8		特記 事項	327,923千円をR6年度からR7年度へ 繰り越し		
	その他			0.1					
	合計	3.7	2.3	1.9					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動 指標	整備面積 (市内5処理区)	目標	5,269	5,304	5,340	5,372	第4次松山市下水道整備基本構想に 基づき計画的に整備できた。		
		実績	5,360	5,377					
	累計で増	ha	達成率	101.7%	101.4%				
成果 指標	下水道処理人口普及率 (市内5処理区)	目標	66.3	67.2	68.2	69.0	投資効果が高い路線を重点的に整備 した結果、目標普及率を達成する ことができた。		
		実績	66.4	72.7					
	累計で増	%	達成率	100.2%	108.2%				
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	投資効果が高い路線を重点的に整備した結果、目標普及率を達成することができたため。							
課題	特になし			今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	第4次松山市下水道整備基本構想(令和8 年度まで)に基づき計画的に事業を実施 しているため。		

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	下水道整備課	担当G	西部・北部・北条処理区担当	連絡先	948-6543
------	-------	-----	--------	-----	---------------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	西部処理区管渠整備事業		事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
51321								
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる			○	-	-	-	
施策	下水道等の整備							
主な取組	下水道の普及促進		根拠法令	下水道法、下水道法施行令、松山市下水道条例、第4次松山市下水道整備基本構想				
取組みの柱	下水道管渠整備の推進							
目的・背景	清潔で快適、そして安全・安心なまちづくりを推進するため、計画的に公共下水道の整備を進め、生活環境の改善や公共用水域の水質保全を図る。							
対象・内容	西部浄化センターに流入する区域(2,354.0ha)のうち事業計画区域内(2,134.4ha)の123,750人を対象に、第4次松山市下水道整備基本構想に基づき、計画的に公共下水道の整備を行う。							

2.事業実施【Do】

		会計	下水道事業会計	款	公共下水道資本的支出	項	下水道建設改良費	目	管渠建設費
事業費/財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費(千円)【R6決算】	工事請負費		964,258
予算(千円)	事業費計	2,622,565	2,258,559	2,090,653			宮前・久枝・山越地区の管渠整備 ・中須賀1号汚水管工事 ・久枝2号汚水管工事 ・山越1号汚水管工事	委託料	55,549
	国費・県費	590,513	484,188	389,148				補償費	25,910
	市債	1,510,000	1,319,900	1,245,200					
	その他	19,940	13,975	19,435					
	一般財源	502,112	440,496	436,870					
決算(千円)	事業費計	1,315,011	1,046,388			主な取組内容【R6】			
	国費・県費	381,345	268,962						
	市債	680,300	551,800						
	その他	17,128	73,556						
	一般財源	236,238	152,070						
	(執行率)	50%	46%						
人役	正規職員	6.2	5.7	6.1		特記事項	1,119,838千円をR6年度からR7年度へ繰り越し		
	その他			0.5					
	合計	6.2	5.7	6.6					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	整備面積(市内5処理区)	目標	5,269	5,304	5,340	5,372	第4次松山市下水道整備基本構想に基づき計画的に整備できた。		
		実績	5,360	5,377					
	累計で増	ha	達成率	101.7%	101.4%				
成果指標	下水道処理人口普及率(市内5処理区)	目標	66.3	67.2	68.2	69.0	投資効果が高い路線を重点的に整備した結果、目標普及率を達成することができた。		
		実績	66.4	72.7					
	累計で増	%	達成率	100.2%	108.2%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	投資効果が高い路線を重点的に整備した結果、目標普及率を達成することができたため。							
課題	特になし			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	第4次松山市下水道整備基本構想(令和8年度まで)に基づき計画的に事業を実施しているため。		

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	下水道整備課	担当G	西部・北部・北条処理区担当	連絡先	948-6543
------	-------	-----	--------	-----	---------------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	北部処理区管渠整備事業		事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
51321								
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる			○	-	-	-	
施策	下水道等の整備							
主な取組	下水道の普及促進		根拠法令	下水道法、下水道法施行令、松山市下水道条例、第4次松山市下水道整備基本構想				
取組みの柱	下水道管渠整備の推進							
目的・背景	清潔で快適、そして安全・安心なまちづくりを推進するため、計画的に公共下水道の整備を進め、生活環境の改善や公共用水域の水質保全を図る。							
対象・内容	北部浄化センターに流入する区域(531.9ha)のうち事業計画区域内(399.1ha)の16,260人を対象に、第4次松山市下水道整備基本構想に基づき、計画的に公共下水道の整備を行う。							

2.事業実施【Do】

		会計	下水道事業会計	款	公共下水道資本的支出	項	下水道建設改良費	目	管渠建設費
事業費/財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度					
予算 (千円)	事業費計	246,523	232,836	217,951		主な経費(千円)【R6決算】	工事請負費		34,189
	国費・県費	42,734	21,938	14,532			委託料		9,035
	市債	150,700	150,700	135,200			補償費		9,279
	その他		975	975					
	一般財源	53,089	59,223	67,244					
決算 (千円)	事業費計	84,336	52,712			主な取組内容【R6】	内宮地区の管渠整備・内宮汚水管工事		
	国費・県費	28,592	15,934						
	市債	44,400	28,700						
	その他	717							
	一般財源	10,627	8,078						
	(執行率)	34%	23%						
人役	正規職員	0.6	0.6	0.7		特記事項	86,244千円をR6年度からR7年度へ繰り越し		
	その他			0.1					
	合計	0.6	0.6	0.8					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	整備面積(市内5処理区)	目標	5,269	5,304	5,340	5,372	第4次松山市下水道整備基本構想に基づき計画的に整備できた。		
		実績	5,360	5,377					
	累計で増	ha	達成率	101.7%	101.4%				
成果指標	下水道処理人口普及率(市内5処理区)	目標	66.3	67.2	68.2	69.0	投資効果が高い路線を重点的に整備した結果、目標普及率を達成することができた。		
		実績	66.4	72.7					
	累計で増	%	達成率	100.2%	108.2%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	投資効果が高い路線を重点的に整備した結果、目標普及率を達成することができたため。							
課題	特になし			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	第4次松山市下水道整備基本構想(令和8年度まで)に基づき計画的に事業を実施しているため。		

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	下水道整備課	担当G	西部・北部・北条処理区担当	連絡先	948-6543
------	-------	-----	--------	-----	---------------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	北条処理区管渠整備事業		事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
51321								
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる			○	-	-	-	
施策	下水道等の整備							
主な取組	下水道の普及促進		根拠法令	下水道法、下水道法施行令、松山市下水道条例、第4次松山市下水道整備基本構想				
取組みの柱	下水道管渠整備の推進							
目的・背景	清潔で快適、そして安全・安心なまちづくりを推進するため、計画的に公共下水道の整備を進め、生活環境の改善や公共用水域の水質保全を図る。							
対象・内容	北条浄化センターに流入する区域(541.6ha)のうち事業計画区域内(541.6ha)の17,330人を対象に、第4次松山市下水道整備基本構想に基づき、計画的に公共下水道の整備を行う。							

2.事業実施【Do】

		会計	下水道事業会計	款	公共下水道資本的支出	項	下水道建設改良費	目	管渠建設費
事業費/財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度					
予算 (千円)	事業費計	10,685	10,070	9,900		主な経費(千円) 【R6決算】	-		0
	国費・県費	1,080	1,080	1,100					
	市債	7,000	6,500	6,400					
	その他								
	一般財源	2,605	2,490	2,400					
決算 (千円)	事業費計	4,187	0			主な取組内容 【R6】	実績なし		
	国費・県費								
	市債	2,900							
	その他								
	一般財源	1,287	0						
	(執行率)	39%	0%						
人役	正規職員	0.1	0.1	0.1		特記事項	5,035千円をR6年度からR7年度へ繰り越し		
	その他								
	合計	0.1	0.1	0.1					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	整備面積 (市内5処理区)	目標	5,269	5,304	5,340	5,372	第4次松山市下水道整備基本構想に基づき計画的に整備できた。		
		実績	5,360	5,377					
	累計で増	ha	達成率	101.7%	101.4%				
成果指標	下水道処理人口普及率 (市内5処理区)	目標	66.3	67.2	68.2	69.0	投資効果が高い路線を重点的に整備した結果、目標普及率を達成することができた。		
		実績	66.4	72.7					
	累計で増	%	達成率	100.2%	108.2%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	投資効果が高い路線を重点的に整備した結果、目標普及率を達成することができたため。							
課題	特になし			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	第4次松山市下水道整備基本構想(令和8年度まで)に基づき計画的に事業を実施しているため。		

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	下水道整備課	担当G	西部・北部・北条処理区担当	連絡先	948-6543
------	-------	-----	--------	-----	---------------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	浅海地区特定環境保全公共下水道整備事業		事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
51321								
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる			○	-	-	-	
施策	下水道等の整備							
主な取組	下水道の普及促進		根拠法令	下水道法、下水道法施行令、松山市下水道条例、第4次松山市下水道整備基本構想				
取組みの柱	下水道管渠整備の推進							
目的・背景	清潔で快適、そして安全・安心なまちづくりを推進するため、計画的に公共下水道の整備を進め、生活環境の改善や公共用水域の水質保全を図る。							
対象・内容	浅海地区の事業計画区域内(46.6ha)の870人を対象に、第4次松山市下水道整備基本構想に基づき、計画的な公共下水道の整備を行う。							

2.事業実施【Do】

会計		下水道事業会計	款	公共下水道資本的支出	項	下水道建設改良費	目	管渠建設費
事業費/財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度				
予算 (千円)	事業費計	400	400	400	主な経費 (千円) 【R6 決算】	-		0
	国費・県費							
	市債							
	その他							
	一般財源	400	400	400				
決算 (千円)	事業費計	0	0		主な取組 内容 【R6】	実績なし		
	国費・県費							
	市債							
	その他							
	一般財源							
(執行率)	0%	0%						
人役	正規職員	0.1	0.1	0.1	特記 事項	新築による本管の延伸など突発的な対応 案件なし		
	その他							
	合計	0.1	0.1	0.1				

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動 指標	整備面積 (市内5処理区)	目標	5,269	5,304	5,340	5,372	第4次松山市下水道整備基本構想に 基づき計画的に整備できた。		
		実績	5,360	5,377					
	累計で増	ha	達成率	101.7%	101.4%				
成果 指標	下水道処理人口普及率 (市内5処理区)	目標	66.3	67.2	68.2	69	投資効果が高い路線を重点的に整備 した結果、目標普及率を達成するこ うできた。		
		実績	66.4	72.7					
	累計で増	%	達成率	100.2%	108.2%				
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	投資効果が高い路線を重点的に整備した結果、目標普及率を達成することができたため。							
課題	特になし			今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	第4次松山市下水道整備基本構想(令和8 年度まで)に基づき計画的に事業を実施 しているため。		

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	下水道整備課	担当G	私道・樹工事受付担当	連絡先	948-6457
------	-------	-----	--------	-----	------------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	宅内樹設置資金貸付事業		事業性質	1-2:自治事務(できる規定あり)		事業区分	6:出資金・貸付金	
51321								
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる			-	-	-	-	
施策	下水道等の整備							
主な取組	下水道の普及促進		根拠法令	松山市公営企業局宅内ます設置資金貸付規程				
取組みの柱	下水道管渠整備の推進							
目的・背景	公共下水道の入口となる、宅内樹を自己負担で設置する際に、工事による経済的負担を考え、資金の貸付を行う援助制度(無利息)により、水洗化の促進を図る。 公共下水道と宅内樹の排水管を接続するための公共樹を、公共下水道の本管工事期間中に敷地内に設置しなかった者が、工事完了後に設置を希望する場合は、平成28年4月から原則自己負担となったため、援助制度として開始した。							
対象・内容	貸付対象者:公共下水道処理区域で、公共下水道に切替接続するための宅内樹を、自己負担で設置する者で、市県民税、固定資産税及び受益者負担金を滞納していないこと。宅内樹を設置する土地の所有者で、設置した宅内樹を公共樹として寄付すること。 貸付金額:土地1か所につき60万円以内。 申請方法:貸付金の申請届を市に提出し、改造工事完了後、設置工事完了届を市に提出、その後完了検査を受けて、貸付金を支払う。							

2.事業実施【Do】

会計		下水道事業会計	款	公共下水道資本的支出	項	長期貸付金	目	宅内樹設置資金貸付金
事業費/財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度				
予算 (千円)	事業費計	1,200	1,200	1,200	主な経費 (千円) 【R6 決算】	-		0
	国費・県費							
	市債							
	その他							
	一般財源	1,200	1,200	1,200				
決算 (千円)	事業費計	0	0		主な取組 内容 【R6】	実績なし		
	国費・県費							
	市債							
	その他							
	一般財源							
	(執行率)	0%	0%					
人役	正規職員	0.1	0.1	0.1	特記 事項	R6の申請はなかったため。		
	その他							
	合計	0.1	0.1	0.1				

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動 指標	申請件数	目標	2	2	2	2	2件の想定で予算措置をしたが、申請がなかった。		
		実績	0	0					
	現状維持	件	達成率	0.0%	0.0%				
		目標							
		実績							
		達成率							
事業 評価	評価	その他							
	理由	2件の想定で予算措置をしたが、申請がなかったため。							
課題	特になし			今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	水洗化の促進を図るため、引き続き事業を実施する。		

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	下水道整備課	担当G	私道・樹工事受付担当	連絡先	948-6457
------	-------	-----	--------	-----	------------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	私道管渠整備事業		事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
51321								
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる			○	-	-	-	
施策	下水道等の整備							
主な取組	下水道の普及促進		根拠法令	私道における公共下水道敷設要綱				
取組みの柱	下水道管渠整備の推進			水洗便所普及促進要領4(6)(昭和47.9.28)				
目的・背景	住民の費用負担が大きい、私道への下水道管敷設を市が施工、又は費用の助成をすることにより、公共下水道への切り替えを促進し、公衆衛生の向上と公共用水域の水質の保全に資する。 建設省通達の水洗便所普及促進要領4(6)(昭和47.9.28)で要件を満たす私道は、後日の紛争の予防措置を講じた上で、公共下水道として管渠を整備し、又は私道排水設備設置の助成を行うよう努めるものとされた。							
対象・内容	公共下水道が整備されている公道に通じる私道を対象に、一定の要件を満たす場合、沿線にお住まいの方等の申請に基づき、公共下水道を整備する。							

2.事業実施【Do】

		会計	下水道事業会計	款	公共下水道資本的支出	項	下水道建設改良費	目	管渠建設費
事業費/財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度					
予算 (千円)	事業費計	478,879	593,640	549,373		主な経費(千円) 【R6決算】	工事請負費		281,887
	国費・県費	14,408	13,631	14,968			委託料		21,472
	市債	323,300	398,000	362,700			補償費		24,516
	その他	6,080	4,160	8,042					
	一般財源	135,091	177,849	163,663					
決算 (千円)	事業費計	167,579	327,875			主な取組内容 【R6】	申請に基づき、予算の範囲内で、公共下水道を整備する。		
	国費・県費	13,617	10,782						
	市債	110,300	211,900						
	その他	6,511	24,895						
	一般財源	37,151	80,298						
(執行率)	35%	55%							
人役	正規職員	2.2	1.8	1.9		特記事項	251,808千円をR6年度からR7年度へ繰り越し		
	その他		0.2	0.3					
	合計	2.2	2.0	2.2					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)
	目指す方向性	単位						
活動指標	工事件数	目標	13	13	13	13	予定通り工事を実施することができた。	
		実績	13	14				
成果指標	下水道処理人口普及率 (市内5処理区)	目標	66.3	67.2	68.2	69.0	事業を実施することで、目標普及率を達成することができた。	
		実績	66.4	72.7				
	累計で増	%	達成率	100.2%	108.2%			
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	予定通り工事を実施することができ、目標普及率を達成することができたため。						
課題	特になし			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	事業を実施することで、生活環境の改善や公共用水域の水質保全が図られているため。	

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	下水道整備課	担当G	私道・樹工事受付担当	連絡先	948-6457
------	-------	-----	--------	-----	------------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	公共樹設置事業		事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
51321								
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる			○	-	-	-	
施策	下水道等の整備							
主な取組	下水道の普及促進		根拠法令	松山市下水道条例				
取組みの柱	下水道管渠整備の推進							
目的・背景	住民の費用負担が大きい下水道本管への接続を、市が施工、維持管理することにより、公共下水道への切り替えを促進し、公衆衛生の向上と公共用水域の水質の保全に資する。分流方式で排除できる公共下水道の整備の進捗に伴い、公共樹の設置に取り組んでいる。							
対象・内容	分流方式で排除できる公共下水道が整備されている道路に面し、公共樹が設置されていない宅地を対象に、申請に基づき公共樹を設置する。							

2.事業実施【Do】

事業費/財源		会計	下水道事業会計	款	公共下水道資本的支出	項	下水道建設改良費	目	管渠建設費	
		令和5年度	令和6年度	令和7年度						
予算 (千円)	事業費計	457,585	463,141	480,873		主な経費(千円)【R6決算】	工事請負費	252,732		
	国費・県費	10,000	10,000	10,000			委託料	48,578		
	市債	314,600	312,700	330,100			補償費	749		
	その他	1,040	1,040	2,080						
	一般財源	131,945	139,401	138,693						
決算 (千円)	事業費計	318,313	302,059			主な取組内容【R6】	申請に基づき、予算の範囲内で公共樹を設置する。			
	国費・県費	661	717							
	市債	213,700	209,600							
	その他	36,594	16,302							
	一般財源	67,358	75,440							
	(執行率)	70%	65%							
人役	正規職員	5.7	2.9	3.3		特記事項	137,063千円をR6年度からR7年度へ繰り越し			
	その他	1.0	1.7	1.8						
	合計	6.7	4.6	5.1						

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和6年度)
	目指す方向性	単位						
活動指標	工事件数	目標	220	220	220	220	予定通り工事を実施することができた。	
		実績	254	221				
	現状維持	件	達成率	115.5%	100.5%			
成果指標	下水道処理人口普及率(市内5処理区)	目標	66.3	67.2	68.2	69.0	事業を実施することで、目標普及率を達成することができた。	
		実績	66.4	72.7				
	累計で増	%	達成率	100.2%	108.2%			
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	予定通り工事を実施することができ、目標普及率を達成することができたため。						
課題	特になし			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	事業を実施することで、生活環境の改善や公共用水域の水質保全が図られているため。	